

マスコットキャラクター製作

みかわ牛便り



2号

私たちは今年度から、みかわ牛の知名度を向上させるため、マスコットキャラクターを考案しました。

愛知県が誇る、みかわ牛というブランドをもっと多くの人に知ってもらいたいと考え、私たちでできるのかを話し合いました。ポスターやPOPを作成してみてもいいという案も出しましたが、ただポスターやPOPを作るだけでは印象に残りづらいです。そこで、どの年代にも親しまれるようなマスコットキャラクターを考え、活動幅を幅広く行うきっかけにすることにしました。

マスコットキャラクターを作成する際、見ただけで、何のキャラクターかわかる見た目にする、親しみを持ってもらえるような可愛らしい見た目にする、にこだわりました。また、飼料袋を持たせ、出荷者協議会の法被を着せました。まだ、見ただけでみかわ牛を連想させるようなキャラクターにはできていませんが、さらなる改良と工夫を重ね、いつかは公式キャラクターとして使ってもらえるような、多くの人に愛されるキャラクター

を完成させ、「愛知」といえばみかわ牛」と、多くの人に思ってもらえる日を目指して、これからもPR活動を頑張っていきたいと思います。



渥美農高が

会長を訪問しました

六月九日、JA愛知経済連東三河センタへ渥美農業高校の生徒2名が訪問しました。第5回和牛甲子園で最優秀賞を獲得し、本校初のみかわ牛生産に成功したことを、みかわ牛銘柄推進協議会の中野会長様にご報告しました。

和牛甲子園とは、和牛を肥育する全国の農業高校生、「高校牛児」たちの大会です。自分たちで育てた和牛の肉質と、日頃の取り組みを競う大会で、毎年多くの高校牛児が参加しています。渥美農高も第3回大会から出場し、昨年1月に行われた、第5回和牛甲子園では、総合評価部門で最優秀賞を受賞し、日本一に輝きました。さらに、出品した2頭はみかわ牛に認定され、渥美農高初となる、みかわ牛生産に成功しました。

これまでの渥美農高の活動だけでなく、現在進めている活動についてもご説明させていただきました。すると「私たち銘柄推進協議会も一緒になってがんばりたい」と心強いお言葉をいただきました。中野様の熱い想いを感じ、私たちも一緒になって、みかわ牛の活動に率先して取り組む決意を、改めて固めることができました。



みかわ牛生産者紹介Vol. 2



~いらご高木ファーム~

生産者紹介の第2弾として、いらご高木ファームさんの牛舎を見学させていただきました。いらご高木ファームさんでは、繁殖牛と肥育牛を飼育しています。どちらの牛舎も、学校と比べて何倍も牛房が広くて驚きました。また、天井が高いため、風通しがよく涼しかったです。さらに、牛が自分でかゆい場所を掻けるように、固定のブラシを設置してあることに驚きました。牛のストレスや快適性にも気を配った管理をされている、素敵な農場です。

